

報告事項 6

平成28年度神戸スクール・ミーティング(後期)の実施結果について

平成28年度神戸スクール・ミーティング(後期)の実施結果について、以下のとおり報告する。

平成29年 3 月 8 日提出

神戸市教育委員会

教育長 雪村 新之助

平成 28 年度神戸スクール・ミーティング(後期)の実施結果について

平成 28 年度神戸スクール・ミーティング(後期)の実施結果について、以下のとおり報告する。

1. 実施校・実施日・出席者等

実施校	実施日時	教育委員	学校側出席者
御影中学校	12月9日(金) 9:35~13:10	雪村 教育長 森本 教育委員 梶木 教育委員 今井 教育委員	学校評議員 3名 P T A関係 3名 御影北小学校 校長 渦が森小学校 校長 御影幼稚園 園長 県立御影高等学校 校長 御影中学校 校長・教頭
横尾小学校	12月13日(火) 9:30~13:05	雪村 教育長 森本 教育委員 伊東 教育委員	学校評議員 8名 (うちP T A関係2名) 横尾中学校 校長 前横尾小学校 校長 横尾小学校 校長・教頭・ 事務職員
浜山小学校	12月20日(火) 9:30~13:10	雪村 教育長 森本 教育委員 梶木 教育委員 伊東 教育委員 今井 教育委員	学校評議員 6名 (うちP T A関係1名) 吉田中学校 校長 和田岬小学校 校長 浜山小学校 校長・教頭
玉津第二幼稚園	1月19日(木) 9:30~12:15	雪村 教育長 今井 教育委員 山本 教育委員	学校評議員 5名 (うちP T A関係2名) P T A関係 1名 玉津っ子応援団長 1名 玉津中学校 校長 高津橋小学校 教頭 玉津第二幼稚園 園長・主任
神港橋高等学校	1月27日(金) 9:35~13:00	雪村 教育長 梶木 教育委員 伊東 教育委員 今井 教育委員 山本 教育委員	学校評議員 4名 P T A関係 4名 兵庫中学校 校長 神港橋高校 校長・事務長・ 統括教頭・教頭

※12月15日(木)に予定していた工業高等専門学校の神戸スクール・ミーティングは、29年度1学期に延期。

2. 主な意見・要望等

別紙のとおり

平成 28 年度神戸スクール・ミーティング（後期）報告

◆は、学校評議員や保護者代表からの主な意見等
⇒は、教育委員や教育委員会事務局、学校からの回答や説明

学校設備改修

- ◆トイレの数が足りない。手洗い場が狭い（御影中学校）。
⇒トイレの改修が重点項目の一つに挙がっている。現状を見ることができたので、持ち帰って環境改善につなげたい。可能なところから、少しずつでも改善していきたい。
- ◆ICT活用の予算を充実させてほしい（横尾小学校）。
⇒多忙化の問題もあり、ICTの予算については考えていきたい。
- ◆避難場所になっているアリーナ（体育館）は2階にあり、先の大雨では避難した高齢者達を教職員が背負って移動し危険であった。エレベーターがあればと思う（浜山小学校）。
- ◆大学並みの特別教室（コンピュータールーム）や充実した施設に驚いた。採光がよく、開放的に感じた。新設校であるのに廊下の汚れが気になる（神港橋高校）。

外部講師

- ◆図書館司書の配置をお願いしたい（横尾小学校）。
- ◆特別支援学級（あおぞら学級）は、担任とボランティアとスクールサポーターで運営しており、人手が足りない（横尾小学校）。

学校、地域、家庭の連携

- ◆朝の立ち番をしている地域の私達の顔と名前を生徒が覚えていることはうれしく思う（御影中学校）。
- ◆地域の一員として、校内にあるネイチャーランド(学習園)の設営に携わった。ピワ、シイタケを栽培して、稲作にも取り組んでいる（横尾小学校）。
- ◆（学校として）家庭学習の時間を増やしたいと考えている。学習支援ツールを活用して、個別配信も取り入れたい（横尾小学校）。
- ◆サッカー（ヴィッセル神戸）・女子サッカー（INAC）・ラグビー（神戸製鋼）のプロ選手とのふれあいや、和太鼓(松村組)の交流の成果を夏まつりで発表するなど、「本物と出会う場」としての取組を多くしている（浜山小学校）。

- ◆子供たちを育ててもらった恩返しをしたい。先生方に寄り添える地域でありたい。保護者の相談相手は、同じ保護者仲間である。卒園してもずっとつながっている（玉津第二幼稚園）。
- ◆神戸が大好きな子供たちが、神戸で就職できるようにしてほしい。検定試験（電卓・簿記・情報処理・ワープロなど）合格のため、早朝や放課後に補習をしていただき、ありがたい（神港橋高校）。

神戸っ子のびのびひろば

- ◆のびのびひろば（放課後子供教室推進事業）には、約 150 人が参加しており、学童保育コーナーの連携がうまくいっている（横尾小学校）。
- ⇒のびのびひろばと学童保育コーナーがあり、大きな規模で進めている。こうした取組は、安心・安全なまちづくりにもつながっている。

単学級

- ◆単学級はメリットがある反面、変化がない、競争心がないなどのマイナス面もあると思う。学力面など心配である（浜山小学校）。
- ⇒神戸市が「選ばれるまち」になるため、「教育に力を入れる」という市長の方針もあり、学力向上に向けて、学ぶ力・生きる力向上支援員の配置や学習支援ツールの導入などにも取り組んでいる。今後も学力向上施策を充実させていきたい。

幼稚園の3年保育

- ◆3年保育を要望します（玉津第二幼稚園）。
- ⇒3年保育は、3園（港島幼・長尾幼・岩岡幼）で試験的に実施している。平成 30 年度から3年保育の幼稚園を増やす計画はある。幼稚園、保育所（園）、こども園がそれぞれの機能をどのように分担し、活かしていくかを考えなくてはならない。

企業連携（英語教育）

- ◆民間の仕事では、英語を話せることが当たり前であり、基本となっている。世界で活躍していくためには、きれいな英語でなくても、自分の意思をきちんと伝える力が大切である（神港橋高校）。
- ⇒今、中学校でもオールイングリッシュの授業を行っているところがある。学校現場に社会の声を反映していきたい。